

事業番号	08 04 39	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場技術指導費			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、養殖魚生産者及び漁業協同組合関係者に技術指導を行い、養殖業においては「安心・安全な魚づくり」の普及を、河川湖沼漁業においては水産資源の増殖及び環境保全を目指す。また、長野県諏訪地方の特産物である天然角寒天について原料及び製品の分析等を行い安定生産を図る。					
現状 (予算編成時)	○養殖業においては、ウイルス性疾患や細菌性疾患などの魚病被害がみられる。 ○河川湖沼漁業においては、外来魚や魚食性鳥類による水産資源の減耗がみられる。また、種苗放流だけに頼らない増殖方法の普及が求められている。 ○寒天生産においては、原料である海藻の産地の違いにより製品の品質が異なる。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 水産業発展のためには専門的な知識を有する研究員による技術指導が必要である。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	養殖業、河川湖沼漁業、寒天製造業に対して技術指導を行って、県内水産業へ貢献する。 ・技術指導回数 1,000件(養殖業者200件、河川湖沼漁協30漁協、寒天業者20業者の計250件へ年間4回指導を目安)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績	H26	
				(当初)	(決算)	(当初)
	養殖漁業指導	直接	・魚病診断・対策指導など安心安全な魚づくりに関する指導 ・養魚場巡回指導 ・養魚技術講習会の開催	3,005	2,978	3,087
	河川湖沼漁業指導	直接	・外来魚対策など水産環境保全指導 ・増殖手法の普及や漁場管理の指導 ・漁場管理講習会の開催	871	863	872
	寒天製造技術指導	直接	・製造期の巡回指導 ・原藻の性状分析 ・製品等の依頼分析	651	645	650
			合計	4,527	4,486	4,609
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	
	前年度繰越					
	当初予算	4,478	4,478	4,527	4,609	
	補正予算	-204	-204			
	合計(A)	4,274	4,274	4,527	4,609	
	Aの財源					
	一般財源	856	856	901		
	県債					
	国庫支出金	1,271	1,271	1,275		
	その他(財産収入等)	2,147	2,147	2,351	4,609	
決算額(B)	4,274	4,199	4,486			
概算人件費						
職員数(人)	4.60	4.60	4.60	4.60		
概算人件費(C)	37,987	37,987	37,987	37,987		
概算事業費(B(A)+C)	42,261	42,186	42,473	42,596		
成果目標の達成状況	項目	H25末(実績)	H26		H27	
			目標	成果	達成状況	目標
	技術指導回数	1,343件	1,000件	1,463件	達成	1,000件

目標に対する成果の状況	養殖漁業指導、河川湖沼漁業指導、寒天製造技術指導等について、効率的に事業を実施し、目標を超える指導を行い、本県水産業の発展に寄与した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようになりたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県内水産業を持続的に発展させるために、養殖魚生産者及び漁業協同組合関係者に適切な技術指導を行い、「安全・安心な魚づくり」の普及と水産資源の増殖及び環境保全を推進していく。また、原料及び製品の適正な分析により、長野県諏訪地方の特産物である天然角寒天の安定生産を支援していく。